

2024年8月

8月20日(火)、臨床研修医のための総合講座として金森看護部長による「チーム医療(多職種連携)」に関する講義が行われました。

講義内容は多職種連携・チーム医療の歴史からチーム医療を推進する目的・メリット・デメリットなど非常に興味深く、特にチーム医療に欠かせない「円滑なコミュニケーションづくり」を中心に、現在の病院の現場では、医師が一人一人の症状に応じたきめ細かいサポートや社会的背景まで目を行き渡らせることが困難だからこそ、チーム医療の必要性・成功するチームづくりについて熱く語っていたのがとても印象的で、チーム医療、連携をすすめるには「**お互いを理解し学びあうことが重要**」で講義を締めくくりました。

ここから余談です。医師以外の医療従事者の総称として使われた「**パラメディカル**」という言葉を知らなかった研修医に看護部長、事務も驚きを隠せませんでした。時代を感じた昭和生まれの3人でした。

